

平成29年度第1回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

- 1 日 時：平成29年6月28日（水）午後1時30分～午後3時20分
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室
出 席：理事長 五百旗頭真
副理事長（学長）半藤 英明
理事（事務局長）田中 純二
理事 小栗宏夫
委員 石原靖也
委員 横田桂子
委員 丸本文紀 ※報告事項については所用のため退席
委員 江頭 実 ※審議途中に所用のため退席

欠 席：なし。

事務局：本田次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、花村企画調整室長、前田総務課長、脇上地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、八十川総務課総務班長、西村総務課財務班長、善本総務課財務班参事、沼野総務課財務班主任主事、斉藤企画調整室参事

2 開会（進行：本田次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：五百旗頭理事長）

（1）審議事項

① 平成28年度業務実績に係る自己点検・評価及び平成28年度業務実績報告書について

事務局から、資料1に基づき、平成28年度業務実績に係る自己点検・評価について、全64項目中、A～Dの4段階評価でA評価が63項目であり、おおむね順調に実施できたと総括していること、また、「教育の質の向上」「特色ある研究の推進」「地域貢献活動の更なる推進」「国際化の推進」「学生生活支援」及び「業務改善」のそれぞれの主な実績、C評価とした項目（計画番号61番の施設設備の整備）の内容、並びに平成27年度業務実績評価書で課題とされた事項への対応について説明があった。また、6月末までに県の法人評価委員会に提出する業務実績報告書は、この自己点検・評価結果を基に作成するとの説明もあった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成28年度決算について

事務局から、資料2に基づき、平成28年度決算について、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、損益の処理に関する書類（案）、決算報告書により説明があった。当期総利益は約1億5百万円で、熊本地震への対応のため通常の事業や活動を控えた

こと、年間を通じて経費節減を図ったこと、教職員数の減員により人件費が減少したこと、等による経常費用の減が主な要因であり、この利益については、法に基づき、教育研究等環境整備目的積立金への積み増しの承認を県に求めるとの説明がなされた。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 学長選考会議委員の補充選出について

事務局から、資料3に基づき、経営会議から選出された委員のうち、平成29年3月に退任した仁木理事の後任を選出する必要がある旨の説明があった。

審議の結果、田中理事を補充選出することとなった。

(2) 報告事項

① 平成30年度入学者選抜の実施方針について

事務局から資料4により、学部入試、大学院入試の方法、募集人員、入試広報の内容、年間スケジュール等について報告がなされた。

② 平成29年度入学者の状況について

事務局から資料5により、学部入学者の内訳、大学院入学者の内訳について報告があった。

③ 平成29年3月卒業者の就職等決定状況について

事務局から、資料6により、就職決定状況や就職率が昨年度を上回り、過去最高の数値となったこと等について報告があった。

④ 認証評価結果について

事務局から、資料7により、本学が平成28年度に受審した認証評価結果について、大学基準協会の定める大学基準に適合していると認定された旨の報告があった。

⑤ 熊本県立大学未来基金（熊本県立大学未来基金平成28年度収支状況等及び留学支援のための奨学金（未来基金原資）の見直し）について

事務局から、資料8により、未来基金の収支状況及び同基金を活用した事業の実施状況及び留学支援のための2種類の奨学金に係る見直しの内容について報告があった。

5 その他

- 次回経営会議は、平成29年9月21日（木）14：00開始予定であることを確認した。

6 閉会

以上